

2025 年度 自転車等研究開発普及事業 折りたたみ小径車に関する研究 協力企業の募集について

1. 事業内容

2025 年度以降の当所研究テーマについて、業界ニーズに応えることのできる、自転車産業の活性化につながる内容の研究実施を目標に、テーマ検討を行いました。業界内外よりいただいたご意見やこれまでの当所以外が公表した自転車関連の報告書、2024 年 9 月に開催された Japan Bike Show でのアンケート結果などから得た意見や要望を総合し、折りたたみ小径車（電動アシスト含む）の問題に関する研究を実施することとしました。

研究内容としては、折りたたみ小径車の強度などの問題点を解決すべく、新評価装置の導入や、それを用いた具体的な解決方法を提案することを目的としています。

2. 募集対象

日本国内に本社を定める折りたたみ小径車を取り扱う製造販売輸入企業等

3. 実施内容

- ・協力企業が取り扱う折りたたみ小径車の各部強度などを評価し（次ページ参照）、2025 年度内にフィードバックいたします。
- ・サンプルは無償にてご提供願います。フレームアセンブリ 2 セット以上、操舵系（ハンドルバー及びハンドルステム 4 セット以上、サドル及びシートポストを 2 セット以上）をご提供いただきます。
- ・2025 年度以降に発行する弊所報告書に製品が特定されない形で報告書として公表を予定しております。
- ・2026 年度以降については当所が導入する新評価装置により新たな評価方法の研究を行う予定であり、引き続き供試品として使用させていただきます。
- ・その他事業実施に確認が必要な内容については、その都度個別に協議・相談させていただきます。

4. 募集期間

2025 年 7 月 1 日～10 月 31 日

5. 応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、電子メールまたは FAX でご提出ください。

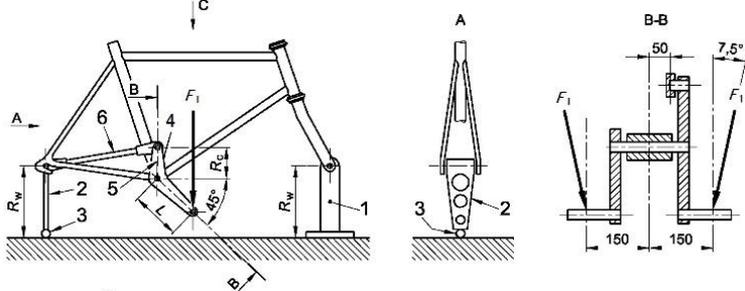
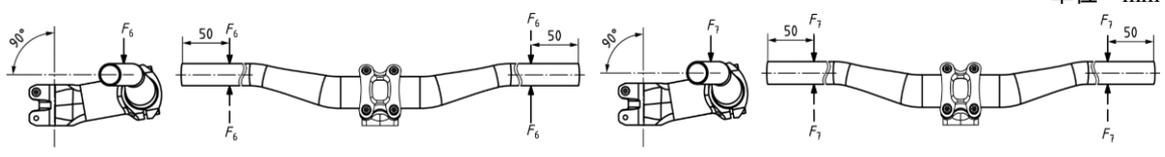
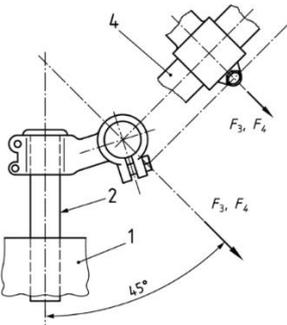
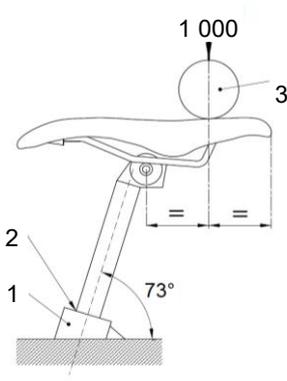
■ 本事業のお問い合わせ先

〒590-0948 大阪府堺市堺区戎之町西 1 丁 3 番 3 号

（一財）自転車産業振興協会 技術研究所（担当 杉谷・志野）

TEL 072-238-8731 FAX 072-238-8271 e-mail sugitani@jbpi.or.jp, shino@jbpi.or.jp

・評価予定内容（ひずみ測定も実施予定）

①	<p>フレーム体の強度（JIS D 9313-4 :2019 の 4.3 フレーム体のペダル力による疲労強度）⇒要求事項を満たさなくなるまで最大 100 万回負荷。</p> 
②	<p>操舵装置の強度（JIS D 9313-3 :2019 の 4.9 ハンドルバーとステムアセンブリの疲労試験）⇒要求事項を満たさなくなるまで各段階で最大 100 万回負荷。</p> <p style="text-align: right;">単位 mm</p>  <p style="text-align: center;">a) 第1段階 逆相 b) 第2段階 同相</p>
③	<p>操舵装置の強度（JIS D 9313-3 :2019 の 4.4 ハンドルステムの前方曲げ強度）⇒規定通り第一段階と第二段階試験後、異常が生じるまで試験力を上げる。</p> 
④	<p>シートポストの強度（JIS D 9313-7 :2019 の 4.4 サドル及びシートポストの疲労強度）⇒要求事項を満たさなくなるまで最大 100 万回負荷。</p> 

(JIS 規格閲覧 <https://www.jisc.go.jp/app/jis/general/GnrJISSearch.html> 登録することで無料閲覧可能です)